

2026年度 学校評価 児童アンケート結果（1学期）

めあて	番	しつもん 質 問	そう思う	どちらかと言 うとそう思う	どちらかと言 うとそう思わない	そう思わない		肯定的 回答率
学びあう子	1	授業で、学習したことがよくわかり、楽しくできた。	50.9%	41.5%	6.5%	1.1%		92.4%
	2	友だちや先生に、自分から進んであいさつをすることができた。	46.4%	38.9%	11.1%	3.6%		85.3%
	3	体育の最初にほきょう運動に取り組んだり、外遊びチャレンジなどで、休み時間、外で遊んだり、体を動かしたりすることで、運動が楽しいと感じた。	62.1%	25.5%	9.4%	3.1%		87.6%
	4	家での勉強をきちんとし、次の朝、先生にだすことができた。	63.0%	28.4%	7.3%	1.3%		91.4%
	5	理科などの授業で、実験や学習の結果から自分で考えをまとめることができた。	41.9%	31.9%	4.9%	0.4%		73.8%
	6	自分から進んで本を読むことができた。	47.1%	32.1%	17.0%	8.9%		79.2%
考える子	7	学校は楽しい。	60.5%	28.7%	9.0%	2.1%		89.2%
	8	授業中、映像をみたり、タブレットを使ったりして、自分の考えをもつことができた。	53.3%	37.7%	6.5%	2.5%		91.0%
	9	絆タイムなどで、自分や友だちには、いいところがあることがわかった。	54.0%	37.9%	5.9%	2.1%		91.9%
	10	給食の時間、楽しく食べることができた。	72.2%	21.8%	4.0%	1.9%		94.0%
	11	友だちと、ノートやタブレットを使って、考えを伝え合うことができた。	51.8%	38.6%	8.1%	1.2%		90.4%
高めあう子	12	友だちと協力しながら、さいごまで、さまざまな活動に取り組むことができた。（チャレンジできた）	58.8%	35.2%	4.2%	1.7%		94.0%
	13	いろいろな活動を通して、地域の方と交流したり、東植田校区や社会のために何かしてみたいと思ったりできた。	41.3%	44.0%	11.5%	3.3%		85.3%
	14	みんなと力を合わせて、時間いっぱい、無言そうじができた。	52.9%	39.5%	6.5%	1.1%		92.4%
	15	「めあてカード」を使って運動することで、体力がついたり、記録がのびたりした。	53.9%	36.1%	8.4%	1.4%		90.0%
小中一貫等	16	「学習ガイド」を確認しながら、学習に取り組めた。	38.5%	43.8%	12.1%	5.6%		82.3%
	17	「生活ガイド」を確認しながら、生活を送ることができた。	41.3%	39.7%	13.4%	5.6%		81.0%
	18	学級の人々と気持ちよく過ごすことができた。（居心地いごこち）	54.0%	36.1%	8.4%	1.4%		90.1%
	19	困ったことがあった時に、お家の人や先生に相談することができている。	50.1%	36.7%	8.3%	5.0%		86.8%

は肯定的な回答が80%未満の項目

2026年度 学校評価 保護者アンケート結果（1学期）

学校の重点目標	番	目標に係るアンケート項目	そう思う	どちらかと言うとそう思う	どちらかと言うとそう思わない	そう思わない	肯定的回答率
開かれた学校	1	学校は、環境整備をし、安心安全な学校づくりに努めている。	38.5%	54.1%	4.6%	2.8%	92.6%
	2	学校は、子どもの困りについての相談に応じてくれる。	40.6%	52.7%	4.9%	1.8%	93.3%
	3	学校は、学校だよりや学年通信、ホームページ等を通して、学校の様子や取組の情報発信を行っている。	60.8%	36.0%	1.8%	1.4%	96.8%
学びあう子 考える子 高めあう子	4	子どもは、授業が分かりやすいと言っている。	31.8%	56.9%	8.5%	2.8%	88.7%
	5	学校は、あいさつなどの基本的生活習慣やきまりの指導を、よく行っている。	44.5%	50.5%	3.9%	1.1%	95.1%
	6	子どもは、学校の授業や外遊びを通して、運動の習慣が身についている。	29.0%	50.2%	18.4%	2.5%	79.2%
	7	学校は、学力の向上を心がけ、学力の定着や推進に努めている。	37.1%	58.0%	3.5%	1.4%	95.1%
	8	学校は、子どもが自分で考えて判断し、表現する力を育てる教育活動を行っている。	23.3%	67.5%	7.8%	1.4%	90.8%
	9	子どもは、家や学校で本を読んでいる。	19.4%	33.2%	32.9%	14.5%	52.7%
	10	子どもは、家庭学習の習慣がついている。	32.5%	53.7%	12.0%	1.8%	86.2%
	11	子どもは、家庭（地域）ですすんであいさつをしている。	30.4%	54.4%	14.1%	1.1%	84.8%
	12	学校は、授業や行事等で、子どもの体力向上に努めている。	38.5%	56.5%	4.2%	0.7%	95.1%
	13	保護者は子どもの宿題に、丸つけやみとめのサインを行っている。	54.1%	34.3%	9.2%	2.5%	88.3%
小中一貫	14	子どもは、楽しく学校に通っている。	56.9%	37.5%	4.6%	1.1%	94.3%
	15	植田南中校区共通の「学習ガイド」を意識して、子どもに声掛けを行っている。	6.4%	44.5%	39.9%	9.2%	50.9%
	16	植田南中校区共通の「生活ガイド」を意識して、子どもに声掛けを行っている。	6.4%	44.9%	41.0%	7.8%	51.2%
その他	17	子どもは、睡眠をとっている。	56.9%	36.0%	7.1%	0.0%	92.9%
	18	子どもは、動画やゲーム、SNSなどを利用している。	12.0%	61.1%	24.4%	2.5%	73.1%
	19	子どもは、「早寝、早起き、朝ごはん」の習慣ができています。	32.5%	50.2%	16.3%	1.1%	82.7%
	20	子どもは、朝ご飯を食べている。	90.8%	5.3%	1.8%	2.1%	96.1%

2026年度 学校評価 教職員アンケート結果（1学期）

			十分 達成 9割 以上	おおむね 達成 7割 以上	課題が ある 5割 以上	大いに課 題がある 5割 未満		肯定的 回答率
開かれた学校	1	保護者に、学級懇談や学年通信等を利用し、家庭学習の習慣化を促している。	30.0%	50.0%	10.0%	10.0%		80.0%
	2	保護者に、学級懇談や学年通信等を利用し、生活習慣の大切さを促している。	40.0%	40.0%	15.0%	5.0%		80.0%
学びあう子	3	生徒指導提要の4つの視点を意識した授業を行っている。	30.8%	61.5%	7.7%	0.0%		92.3%
	4	常に先手あいさつを心掛け、実践している。	61.1%	27.8%	11.1%	0.0%		88.9%
	5	体育の時間のはじめに、補強運動を行なっている。	80.0%	20.0%	0.0%	0.0%		100.0%
	6	毎学期行なう「外遊びチャレンジWEEK」に参加し、週一程度児童と一緒に体を動かしている。	27.3%	18.2%	31.8%	22.7%		45.5%
	7	朝の会または帰りの会で「グーパー運動」と「体幹トレーニング」のコーナーを設定し、児童とともに取り組んでいる。	61.9%	33.3%	4.8%	0.0%		95.2%
考える子	8	単元の適切な場面で、ICT機器を用い、問題提示を分かりやすくしたり、操作活動等を取り入れたりしながら、児童が自分の考えをもてるようにしている。	42.3%	38.5%	19.2%	0.0%		80.8%
	9	毎時間、自分の考えを持つ時間を確保している。	42.3%	50.0%	7.7%	0.0%		92.3%
	10	帰りの会で、「いい所見つけ」を行う時間を確保し、児童が自他のよさを見つけられるようにしている。	80.0%	10.0%	5.0%	5.0%		90.0%
	11	毎学期1回行う「給食WEEK」の期間、給食時間中に食の指導を行っている。	76.2%	14.3%	9.5%	0.0%		90.5%
高めあう子	12	児童が自主的に動けるような、掃除の事前指導を行なっている。	39.1%	47.8%	8.7%	4.3%		87.0%
	13	毎回、掃除の時間、一緒に掃除を行ったり、色々な掃除場所での掃除の確認・指導を行ったりできた。	55.6%	38.9%	5.6%	0.0%		94.4%
	14	毎時間、友だちのいろんな考えやよさ等を認める場を設定している。	20.8%	75.0%	4.2%	0.0%		95.8%
	15	体育的取組（持久走等）で、めあてに応じた「頑張りカード」を使った取組を行っている。	35.0%	40.0%	15.0%	10.0%		75.0%
	16	地域を活用した教育活動の内容について、児童とともに共通理解し、地域人材や保護者を活用した教育活動ができています。	25.0%	20.0%	30.0%	25.0%		45.0%
小中一貫教育の推進	17	週1回、児童に学習ガイドを用いた学習指導を行っている。	28.6%	42.9%	19.0%	9.5%		71.4%
	18	学年会で生活ガイドを用い、各取組ができているか、確認を行っている。	30.8%	53.8%	15.4%	0.0%		84.6%
	19	週1回以上、児童に生活ガイドを用いた生活指導を行っている。	33.3%	42.9%	14.3%	9.5%		76.2%
いじめ・不登校への未然防止及びその対応	20	「伝え合いによる思いやりと向上心のある児童の育成」を意識した授業を行っている。	34.6%	50.0%	11.5%	3.8%		84.6%
	21	いじめや不登校の未然防止及びその対応が、組織的に機能している。	33.3%	66.7%	0.0%	0.0%		100.0%
	22	いじめ・不登校対策委員会を定期的に開催することを通して、教職員で情報共有するとともに、関係機関と連携を図ることができている。	44.4%	55.6%	0.0%	0.0%		100.0%
	23	子どものトラブル、保護者の要望等を関係機関に相談して進めることができた。	61.1%	36.1%	2.8%	0.0%		97.2%
その他	24	分掌部会の定期的な開催を通して、検証・改善のサイクルが組織的に機能している。	27.8%	66.7%	5.6%	0.0%		94.4%
働き方改革の推進	25	デジタル化や管理職・教務の工夫により、情報共有が円滑になり事務作業が効率化されたように感じる。	19.4%	77.8%	2.8%	0.0%		97.2%
	26	教材研究や会議等の資料の保存や、議題の精選・ペーパーレス化を通して、業務効率の改善が図られている。	33.3%	58.3%	5.6%	2.8%		91.7%
	27	定時退勤日や施錠時刻を意識して、計画的に業務を進めている。	27.8%	66.7%	5.6%	0.0%		94.4%